

6割超が「内定式」をリアルで実施。昨年の約2倍に。「職場見学や社員との交流など、リアルだからこそそのコンテンツを用意」「内定者同士で交流する時間を持って欲しい」の声/人事担当者アンケート

株式会社学情（本社：東京都千代田区）は、企業・団体の人事担当者を対象に、インターネットアンケートを実施。今回は、「内定式」に関して調査しました。「内定式」の実施形式は、「リアルで実施（コロナ前と同規模）」が30.6%で最多。「リアルで実施（規模を縮小）」25.9%、「リアルで実施し、一部学生はオンラインで参加」6.7%と合わせると、63.2%の企業が、「内定式」をリアルで実施することが分かります。リアルで実施する企業は、昨年（34.5%の企業がリアルで実施）の約2倍となっています。「職場見学や社員との交流など、リアルだからこそそのコンテンツを用意している」「オフィス周辺でランチをするなど、入社後イメージできるようにしたい」「数年はオンラインで実施していたが、同期同士の繋がりが生まれにくい。内定者同士で交流する時間を持って欲しい」などの声が寄せられています。「オンライン」で実施する企業は17.6%に留まりました。

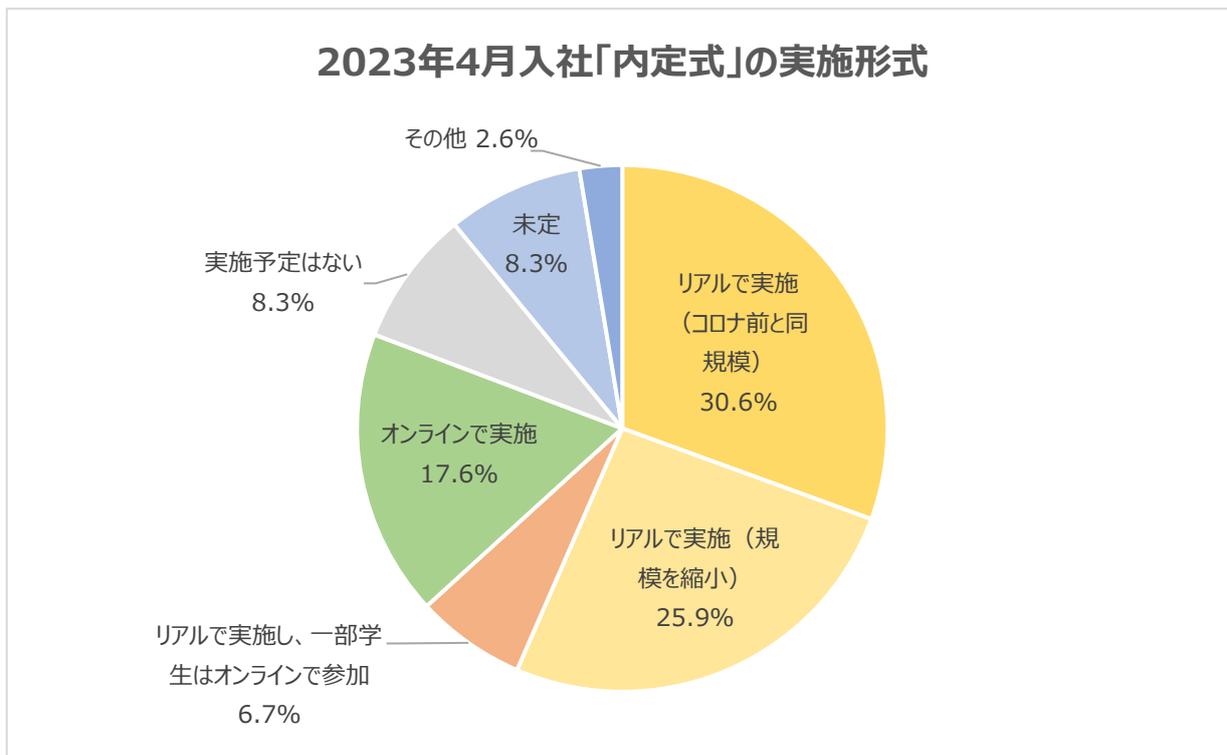
【TOPICS】

- (1) 「内定式」はリアルで実施する企業が6割を超える。昨年の約2倍に
- (2) 「入社式・新入社員研修」はリアルで実施する予定の企業が7割超

【調査の背景】

コロナ禍で3年目となる内定式。WebセミナーやWeb面接など、就職活動のオンライン化が拡大した反動で、リアルでコミュニケーションを図るニーズも急拡大しています。内定式は、オンライン・リアルどちらで実施する企業が多いのか調査しました。

- (1) 「内定式」はリアルで実施する企業が6割を超える。昨年の約2倍に



2023年4月入社の「内定式」の実施形式は、「リアルで実施（コロナ前と同規模）」が30.6%で最多。「リアルで実施（規模を縮小）」25.9%、「リアルで実施し、一部学生はオンラインで参加」6.7%と合わせると、63.2%の企業が、「内定式」をリアルで実施することが分かります。リアルで実施する企業は、昨年（34.5%

の企業がリアルで実施)の約2倍となっています。「オンライン」で実施する企業は17.6%に留まりました。

■「リアルで実施（コロナ前と同規模）」と回答した企業の声

- ・ 職場見学や社員との交流など、リアルで実施する意味があるコンテンツを用意している
- ・ オフィス周辺でランチをするなど、入社後イメージできるようにしたい
- ・ 2023年卒の採用活動では、リアルでコミュニケーションを図ることを重視してきた
- ・ ここ数年はオンラインで実施することもあったが、同期同士の繋がりが生まれにくい
内定者同士で交流する時間を持ってもらいたい
- ・ オンラインでの実施だと1人ひとりとコミュニケーションを取りにくいので、対面で実施する

■「リアルで実施（規模を縮小）」と回答した企業の声

- ・ 選考はオンラインでの実施が大半だったので、内定式では直接会う機会を設けたい
- ・ 1人ひとり渡していた内定通知書は、事前に机上に配布するなど、開催時間を短縮する工夫をして実施する
- ・ 懇親会は食事ではなく軽食にするなど、感染症対策と交流の機会の確保を両立できるようにしている

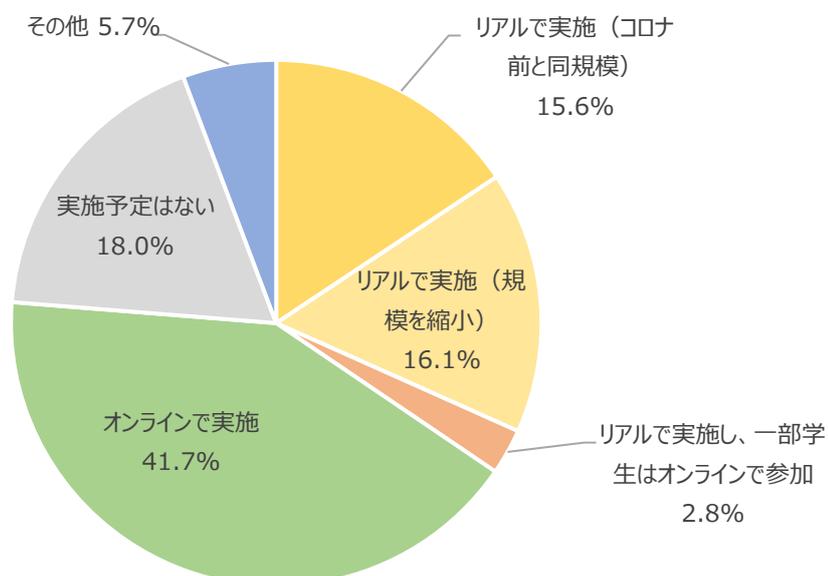
■「リアルで実施し、一部学生はオンラインで参加」と回答した企業の声

- ・ 地方在住など、本人から申し出があった学生はオンラインでの参加も可としている
- ・ 入社後は、入社かテレワークかを自身で選択することになるので、自身で参加方法を「選択」して欲しい
- ・ 濃厚接触者で自宅待機となっている学生も参加できるように、オンラインでの参加も可能な準備をしている

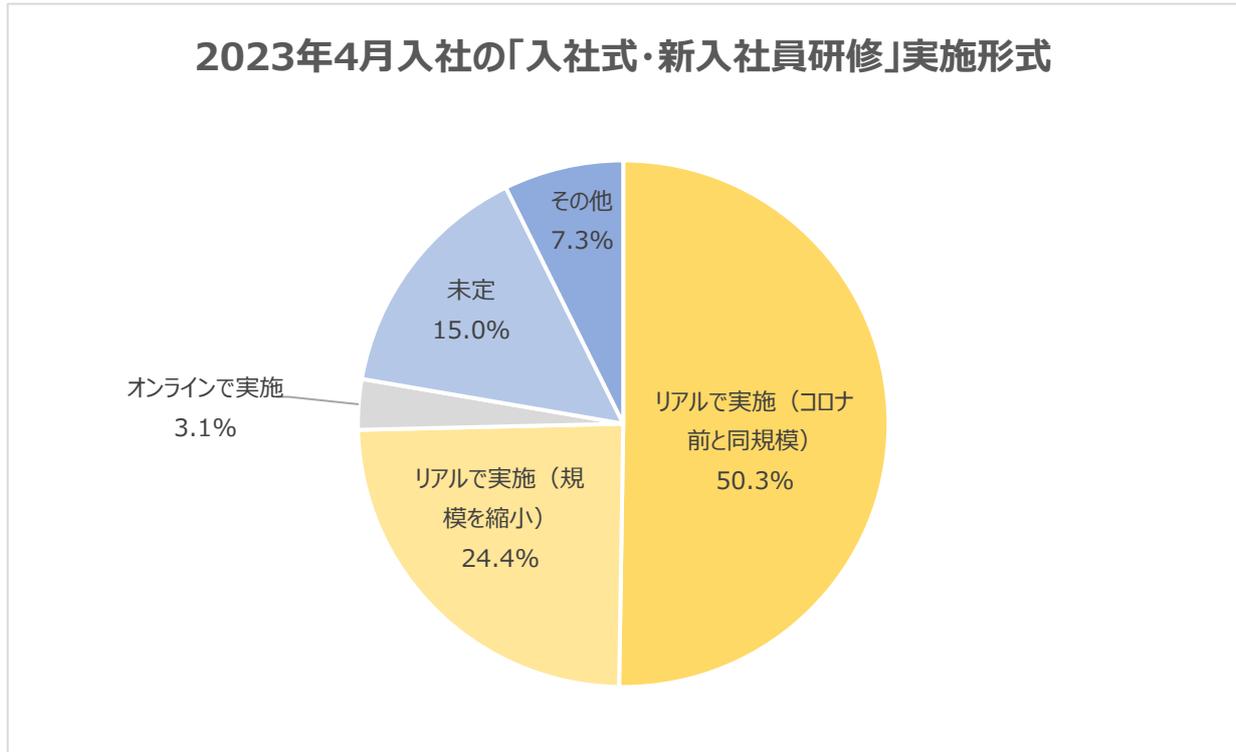
■「オンラインでの実施」と回答した企業の声

- ・ 海外や地方拠点で勤務する社員も参加するなど、オンラインだからこそ実施できるコンテンツを用意している
- ・ バーチャル空間で実施し、参加人数など規模感を実感できるようにしている

2022年4月入社（昨年）「内定式」の実施形式



(2) 「入社式・新入社員研修」はリアルで実施する予定の企業が7割超



2023年4月入社「入社式・新入社員研修」の実施形式は、「リアルで実施（コロナ前と同規模）」が50.3%で最多。次いで回答を集めた「リアルで実施（規模を縮小）」24.4%と合わせると、7割超の企業が、リアルでの実施を予定していることが分かります。

■調査概要

- ・調査期間：2022年9月7日～9月8日
- ・調査機関：株式会社学情
- ・調査対象：企業・団体の人事担当者
- ・有効回答数：211件
- ・調査方法：Web上でのアンケート調査

※各項目の数値は小数点第二位を四捨五入し小数点第一位までを表記しているため、択一式回答の合計が100.0%にならない場合があります。

■株式会社学情とは

東証プライム上場・経団連加盟企業。法人株主として朝日新聞社・大手金融機関が資本出資。19年前から、「20代通年採用」を提唱。会員数40万名の「オリコン顧客満足度(R)調査 学生満足度 No.1・スカウト型就職サイト〈あさがくナビ(朝日学情ナビ)〉」(※2022年 オリコン顧客満足度(R)調査 逆求人型就活サービス 就活支援コンテンツ 第1位)や、会員数180万名の「20代向け転職サイト3年連続 No.1・20代専門転職サイト〈Re就活〉」(2019年/2020年/2021年 東京商工リサーチ調査 20代向け転職サイト No.1)を軸に、業界で唯一20代の採用をトータルにサポートする大手就職・転職情報会社です。2021年11月に創業45周年を迎えました。

また日本で初めて「合同企業セミナー」を開催し(自社調べ)、合同企業セミナーのトップランナーとして、年間延べ来場学生20万名以上の日本最大級の「合同企業セミナー〈就職博〉」や、20代動員数No.1の「20代・30代対象の合同企業セミナー〈転職博〉」(2020年 自社調べ 転職イベントにおける20代動員数)を運営。

2019年には外国人材の就職・採用支援サービス「Japan Jobs」を立ち上げるなど、若手人材の採用に関する多様なサービスを展開しています。

[創業/1976年 資本金/15億円 加盟団体/一般社団法人 日本経済団体連合会、公益社団法人 全国求人情報協会] <https://company.gakujo.ne.jp>